

Fuel Cell for Mekong Delta

～ 燃料電池プロジェクトニュースレター～

May, 2018

今月のPHOTO

5月7日(月)、第4回プロジェクトワークショップ、WANA2018をベンチエ省にて行いました。各関係機関や養殖関係者訳270名が参加頂きました。日本側代表者、白鳥先生によるプロジェクトの進捗紹介や、ベトナム側プロジェクトメンバーであるINTやCTUから、養殖に関する技術の紹介などを行って頂きました。



↑プロジェクトの紹介を行う、白鳥先生

プロジェクトACTIVITIES

5月9日(水)、日越双方の研究代表者である、Chien先生、白鳥先生がINTにて、これまでの研究活動の進捗や、今後の計画などに関して協議を行いました。



↑INTでの協議の様子。

プロジェクトACTIVITIES

5月7日(月)のWANA2018の参加に合わせて、多くの日本側メンバーに来越頂きました。WANA2018終了後は、デモサイトにて、消化液を撒いた粃殻の炭化や発酵槽の投入物の調整などを行っていただきました。

また、バガスなどを保管していた倉庫の清掃を日本側メンバー、現地オペレーターのSonさんと行いました。



↑倉庫を掃除する様子。

プロジェクトACTIVITIES

次期、エビの養殖試験に向け、日本側メンバーのダイセン・メンブレン・システムズ株式会社の散気装置、パールコンを設置し試験運転を行いました。



↑パールコンの試験運転。

プロジェクトACTIVITIES

5月22日(火)の深夜22時30分頃、稚エビが届き、投入を行いました。

今後、先日設置したパールコンを使ったエビの養殖実験を進めて行きます。また、このパールコンは、今年後半にはSOFCによる運転を予定しています。



↑稚エビ投入の様子。

今後のPlan

6月の短期専門家来越予定

渡邊(N.I.W):6月22日～7月1日

瀬崎(N.I.W):6月22日～6月30日

白鳥(九大):6月24日～6月30日

折島、安倍(マグネクス):6月24日～6月29日

松原(明和):6月24日～6月30日

栗原(九大):6月24日～6月28日

中塚(ダイセン):6月24日～6月28日

文責:業務調整・中山

